



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社 eWELL 上場取引所 東
コード番号 5038 URL <https://ewell.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）中野 剛人
問合せ先責任者 （役職名）執行役員管理本部長 （氏名）澤田 景一郎 TEL 06 (6243) 3355
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	2,473	33.0	1,195	45.2	1,202	45.7	832	43.7
2024年12月期第3四半期	1,860	24.1	823	16.2	825	16.2	579	21.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	54.99	54.51
2024年12月期第3四半期	38.66	38.03

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第3四半期	3,703	3,107	83.9
2024年12月期	3,070	2,409	78.5

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 3,107百万円 2024年12月期 2,409百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期（予想）				16.00	16.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想の修正が必要な場合には、速やかに開示いたします。また、2025年12月期の期末配当予想につきましては、前回予想から1株当たり1円増配し16円に修正することといたしました。詳細につきましては、本日開示いたしました「2025年12月期 期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	3,349	30.3	1,494	31.6	1,499	31.6	1,040	28.7	68.26

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期3Q	15,152,838株	2024年12月期	15,121,447株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	242株	2024年12月期	194株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期3Q	15,138,328株	2024年12月期3Q	14,981,644株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算説明会および決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2025年11月14日に機関投資家および個人投資家向けに第3四半期決算説明会を開催する予定です。

決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間（2025年1月1日から2025年9月30日まで）におけるわが国経済は、企業収益が米国の通商政策等の影響により横ばいとなる一方、雇用・所得環境の改善の動きが続き、全体としては緩やかながらも回復基調が続きました。

しかしながら、継続的な国内の物価上昇や米国の通商政策等の影響による景気の下振れリスクは依然として残っており、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社の顧客が事業を展開する在宅医療業界におきましては、地域包括ケアシステムの構築を実現させることが国策として進められている中、全体としては業界のDX化が進展している一方で、地域や事業規模によるDXツールの導入格差が課題となっております。

このような状況の中、当社は、ビジョンである「在宅療養に新しい価値の創造を行い、全ての人が安心して暮らせる社会を実現する」ことを目指し、社会的価値と同時に企業価値の向上に取り組んでおります。

当第3四半期累計期間につきましては、2024年に提供を開始した訪問看護業務の効率化に貢献する「AI訪問看護計画書・報告書」に続くAIを活用した新サービス「AI訪問予定・ルート」の提供を開始し、また地域包括ケアプラットフォームである「けあログっと」の機能拡充、ケアプランデータ連携システムの開発推進等、マルチプロダクト戦略に取り組みました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、主力サービスの「iBow」の新規顧客獲得が順調に推移し、売上高は2,473,868千円（前年同期比33.0%増）、営業利益は1,195,934千円（同45.2%増）、経常利益は1,202,430千円（同45.7%増）、四半期純利益は832,427千円（同43.7%増）となりました。

当社は、訪問看護ステーション向けサービス提供事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。売上高をサービスカテゴリー別に示すと、次のとおりであります。

（単位：千円）

売上高								営業利益
会計期間	クラウドサービス			BPaaS		その他	計	
	iBow	iBow レセプト	その他	iBow事務 管理代行 サービス	その他			
当第3 四半期 累計期間	1,751,192	201,968	184,570	317,398	420	18,320	2,473,868	1,195,934

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期会計期間末における流動資産は3,111,275千円となり、前事業年度末に比べ584,542千円増加しました。これは主に、四半期純利益の計上等により現金及び預金が445,111千円増加、売上高の増加に伴い売掛金が96,352千円増加、流動資産「その他」が44,646千円増加したこと等によるものであります。

固定資産は592,642千円となり、前事業年度末に比べ48,787千円増加しました。これは主に、減価償却等により有形固定資産が11,836千円減少、iBow機能追加等のソフトウェア投資により無形固定資産が45,162千円増加、譲渡制限付株式報酬として新株式の発行等により投資その他の資産「その他」が17,068千円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は3,703,918千円となり、前事業年度末に比べ633,330千円の増加となりました。

（負債）

当第3四半期会計期間末における流動負債は494,018千円となり、前事業年度末に比べ65,077千円減少しました。これは主に、買掛金が12,871千円増加、未払法人税等が3,204千円減少、賞与引当金が33,922千円増加、流動負債「その他」が108,666千円減少したことによるものであります。固定負債は102,643千円となり、前事業年度末に比べ253千円増加しました。

この結果、負債合計は596,661千円と前事業年度末に比べ64,823千円の減少となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は3,107,256千円となり、前事業年度末に比べ698,154千円増加しました。これは主に、譲渡制限付株式報酬としての新株式の発行および新株予約権の行使により、資本金が23,654千円増加、資本準備金が23,645千円増加し、また、利益剰余金が四半期純利益の計上により832,427千円増加、配当金の支払いにより181,455千円減少したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の78.5%から83.9%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期通期の業績予想につきましては、2025年2月14日の「2024年12月期 決算短信」にて公表した通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,965,928	2,411,040
売掛金	506,913	603,265
その他	57,552	102,199
貸倒引当金	△3,661	△5,228
流動資産合計	2,526,732	3,111,275
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	214,702	202,320
その他（純額）	33,522	34,068
有形固定資産合計	248,225	236,388
無形固定資産	134,044	179,207
投資その他の資産		
その他	166,048	183,117
貸倒引当金	△4,464	△6,070
投資その他の資産合計	161,584	177,047
固定資産合計	543,854	592,642
資産合計	3,070,587	3,703,918
負債の部		
流動負債		
買掛金	31,036	43,908
未払法人税等	209,005	205,800
賞与引当金	—	33,922
その他	319,054	210,387
流動負債合計	559,095	494,018
固定負債		
資産除去債務	102,389	102,643
固定負債合計	102,389	102,643
負債合計	661,485	596,661
純資産の部		
株主資本		
資本金	397,073	420,728
資本剰余金	388,548	412,194
利益剰余金	1,623,937	2,274,909
自己株式	△456	△575
株主資本合計	2,409,102	3,107,256
純資産合計	2,409,102	3,107,256
負債純資産合計	3,070,587	3,703,918

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	1,860,234	2,473,868
売上原価	425,941	519,581
売上総利益	1,434,292	1,954,287
販売費及び一般管理費	610,861	758,352
営業利益	823,431	1,195,934
営業外収益		
受取利息	158	2,627
受取手数料	4,098	2,711
その他	—	1,434
営業外収益合計	4,257	6,772
営業外費用		
支払利息	2,248	253
その他	47	22
営業外費用合計	2,296	276
経常利益	825,392	1,202,430
税引前四半期純利益	825,392	1,202,430
法人税、住民税及び事業税	246,994	368,285
法人税等調整額	△857	1,718
法人税等合計	246,136	370,003
四半期純利益	579,256	832,427

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当会計期間の期首から適用しております。なお、これによる四半期財務諸表への重要な影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

当社は、訪問看護ステーション向けサービス提供事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

当社は、訪問看護ステーション向けサービス提供事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	57,219千円	78,092千円